編集後記

新年明けましておめでとうございます．経済が低迷している折りとはいえ，2000年という記念すべき節目の正月を迎えることができたこと自体に感謝したい気持ちです．

昨年は，開会式に天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ，第13回世界理学療法連盟学会が盛大に開催された，わが国の理学療法界にとって記念すべき年でした．それから早くも7か月が過ぎ，その余韻は大分薄らいでしまったと思います．

今年は介護保険制度が始動する年です．種々の課題が山積していても，国民の社会保障を充実させるためには，この制度を確実に展開してゆく必要があります．この制度における理学療法士の役割は大きく，要介護者の二次的障害予防をはじめ，残存能力や潜在能力を最大限に引き出すことが求められます．

さて，今月号の特集は「理学療法士のアイデンティティー」です．アイデンティティーを表す日本語は種々ありますが，自己同一性（ある人の一貫性が成り立ち，それが時間的・空間的に他者や共同体にも認められること）が一般的であると思います．

内山氏には副題として－2000年への巻頭言：理学療法の将来展望－について書いていただきました．わが国における理学療法の歴史的背景を踏まえながら，多角的視点から論述していただき，われわれが将来構築すべき理学療法士のアイデンティティーについて示唆をいただけたと思います．

奈良は，理学療法士としての30年の経験に基づき，わが国の理学療法（士）の誕生とその流れを観てきた者の1人として，理学療法士のアイデンティティーと理学療法体系との関連性を軸にして議論を展開しています．10年を1単位としてみれば，格段の進歩を遂げていると述べていますが，その反面，常に流動する社会のニーズを見据えながら取り組むべき課題が多いことを指摘しています．

8名の理学療法士には，それぞれの立場で「理学療法士として生きる」と題して，個性的にアイデンティティー論について述べていただきました．各人の道程は異なっても，理学療法を愛する姿勢は共通していると感じられます．現在，わが国には2万名余の理学療法士がそれぞれの職場で活躍されていますが，各人が理学療法士としてのアイデンティティーを自分なりに確立してゆく過程で，理学療法士としての全体像が明確になり，同時にそれが国民に十分に認知される時代が来るでしょう．

（奈良　勲）

●編集顧問●
上田　敏
五味重春
津山直一
福屋靖子
松村　秩
横山　巌
（五十音順，以下同じ）

●編集委員●
網本　和
安藤徳彦
内山　靖
大川弥生
高橋正明
鶴見隆正
奈良　勲
吉尾雅春

●編集同人●
伊藤俊一
今川忠男
上田陽之
大峯三郎
岡西哲夫
辛島修二
菊地延子
木山喬博
工藤俊輔
佐々木伸一
佐藤　剛
佐藤秀一
髙口光子
髙田京子
寺山久美子
富樫誠二
冨田昌夫
長尾哲男
仲間　理
長澤　弘
永冨史子
中村春基
橋元　隆
濱出茂治
福田恵美子
前田哲男
牧田光代
丸田和夫
丸山仁司
宮本省三
諸橋　勇
八木範彦
山本和儀

理学療法ジャーナル
（第34巻 第1号）

2000年1月15日発行（毎月1回15日発行）

定価（本体1,650円＋税）
（配送料92円）
2000年年ぎめ予約購読料　20,280円（税込）（送料弊社負担）

E-mail：ptj@igaku-shoin.co.jp
Web http：//www.igaku-shoin.co.jp

発　行　株式会社　医学書院
代表者　金原　優

〒113-8719　東京都文京区本郷5-24-3
電話　本誌編集室直通(03)3817-5703（担当：長谷川・富永）
販売部直通(03)3817-5659・5660
広告室直通(03)3817-5696
ファクシミリ(03)3815-7802
振替口座　00170-9-96693番
印刷所　三報社印刷㈱　☎(03)3637-0005
広告申込所　㈱医薬広告社　☎(03)3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2000, Printed in Japan
・本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みおよび送信（送信可能化を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています．
R ＜日本複写権センター委託出版物・特別扱い＞
・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き，禁じられています．本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です．複写される場合は，そのつど事前に日本複写権センター(03-3401-2382)の許諾を得てください．

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2013

2026/09/23 16:59:20